

皆川 りうこ ニュースレター/2017 68号

発行：皆川りうこの会 "Let's"

〒185-0014 国分寺市東恋ヶ窪 6-7-31

Tel/Fax 042-324-4442 E-mail riuko080@ybb.ne.jp

2017年スタート 第5次国分寺市ビジョン初年度

市政運営の根幹、アイデンティティとも言える「国分寺市基本構想」は、「国分寺市ビジョン」と名称や計画期間も10年から8年と変更されることになりました。代々継承されてきた「健康で文化的な都市」の象徴的表現も無くなり、「魅力あふれ・ひとがつながる・文化都市国分寺」へと変更されたのです。言葉の持つ意味は重要です。「魅力」「つながる」「文化」がお仕着せ、押し付けにならないよう、ビジョンを具現化するための「実行計画」もしっかりチェックして行きます。

2016年を振り返って 皆川 りうこの視点

1. 命を守る福祉行政、地域福祉の取り組み↓引きこもり、介護、虐待等家族の中の複合的な問題について家族全体を支える仕組み作り、対応に努めよ。
2. 子育て環境の充実↓親子ひろば中央拠点施設整備。保健センターがあるいずみプラザに開設を。
3. 各種ハラスメント防止ガイドライン作成↓組織として対応する仕組みが構築される。
4. ストレスチェック実施↓約九四%の職員が実施。自己管理に有効活用。個別で産業医に相談可能。
5. 障害者差別解消法施行に伴う市の対応↓合理的配慮、対応要領作成。職員の服務規定に位置づける。
6. 第3次国分寺市男女平等推進計画↓「男女平等意識の醸成」他6項目の確実な取り組みを。
7. 国分寺まつり参加拒否問題↓経過がわかる文書不存在は問題。東京弁護士会から人権侵害の改善を求める要望書に対する市の回答無し。それに対して回答すべしと市議十一人、要望書を市に提出。
8. 十八才歳選挙権、主権者教育↓これまで市民、学校で実施してきた選挙啓発ポスター等の継続した地道な取り組みこそ大事。今後も継続を！